



製品情報



コンマ単位の計量能力
「プチスケール」シリーズ

「技術」に作り手の「心」をプラスする オンリーワンの 自動計量機を開発

**革新的「プチスケール」を
製造・販売**

会社名「プラスワンテクノ」とは、「技術にプラスなにか一つを」という気持ちを含めて付けられた名前です。ここの「プラスワン」は「心」を意味しています。当社が心を込めて作り出す製品には、社員全員が自信と誇りを持っており、心を込めたものづくりができるように日々、人材の育成と技術力の向上に努めています。

当社は1996年、福岡県遠賀郡で省力機器メーカーとして創業しました。自社の特許技術を基に自動計量装置の開発と販売を手がけ、2013年には現在の株式会社プラスワンテクノが自動計量機「プチスケール」事業と短管計測・再現装置「パイプフォーム」事業を継承して、世界に一つしかない独自の計量機を製造・販売しています。既存の計量機と比べて「より使いやすい」「原材料のコスト低減を実現できる」「製品を開発することで、ニッチなニーズに 대응できました」。

**注目される特許技術
「パイプファイダー」**

主力商品である自動計量機「プチスケール」は、プラスワンテクノの特許技術「パイプファイダー」を開発したことで製品化が実現しました。従来、包装業界では安価な「パツファイダー」や「マス計量」が主流を占めていました。パツファイダーは、パイプレーターの振動により材料を送り出すため、包装する分量にバラつきがありました。プラスワンテクノが開発した「プチスケール」はパイプの回転によって材料をほぐし均一に切り出し

計量したものを、包装機に送り出すことが可能です。これによって投入材料の歩留まり率が大幅に向上し、食品会社を中心に販路を拡大しています。

今後当社が目指すのは、自社製品の改良・改善を進めることと併せて、ユーザー企業のニーズを実現するための「提案力」の強化です。そのため、人材育成に力を入れています。新人教育だけでなく、社員の希望によって技術力向上のための臨時教育訓練や、講習に参加することを積極的に推奨しています。また、社員からの技術提案を重視することで、「お客さまの困りごと」に気がつくこと、ができる人材開発を目指しています。



携帯電話・スマートフォンでご覧いただけます！

企業
サイトは
こちら



株式会社プラスワンテクノ

社 歴	1996年 株式会社プラスワンテクノの前身が福岡県遠賀郡で省力機器メーカーとして創業。自社特許技術を基に自動計量装置を開発及び販売。 2013年 自動計量機「プチスケール」事業と短管計測・再現装置「パイプフォーム」事業を新株式会社プラスワンテクノが継承。
所 在 地	〒807-0813 福岡県北九州市八幡西区夕原町9-3
代 表 者	代表取締役 能美 鈴香
従 業 員 数	20人
事 業 内 容	精密機械
設 立 年	2013年